



学校だより



11月号

令和5年(2023年)

10月31日(火)

横浜市立洋光台第二小学校

始まりの春、成長の夏、そして実りの秋へ

学校長 ^{のむら}野村 ^{ひかる}光

11月になりました。一年の折り返し地点を通過し、6年生は卒業までいよいよ100日を切りました。

10月のYSFでは多くの方々のご協力をいただき無事に終了することができました。ありがとうございました。全校児童参加の午前中開催に変わり二回目のYSFでしたが、ペア学年が隣の場所に座っての観戦や久しぶりに復活した団体競技の大玉ころがしなど異学年交流の場面も含め、プログラムの精選を図ることで子どもたちの充実した活動は削ることなくテンポよく実施できたのではないのでしょうか。

YSFの練習が始まった頃は緑色の葉が眩しく陽を照り返していた校庭のイチョウも、今では黄色く色付き、秋も深まって来たことを実感します。

子どもたちは、どの学年も落ち着いて日々の授業に臨んでいます。1年生はアサガオの種を収穫しました。ほんの数粒ずつ撒いて育てたアサガオから次の命が詰まった、ポケットいっぱい種を自慢するように見せてくれました。2年生はマリノス食育キャラバンでボールを使い、カー杯に蹴ることを学びました。3年生は神奈川県警察本部へ出掛け、これまで教室で学んだ社会科の学習をさらに深い学びに繋げました。4年生は交通安全教室で正しい自転車の乗り方を学びました。5年生は「こころの教育ふれあいコンサート」の鑑賞のため、みなとみらいホールへ出掛けました。拍手のタイミングなどの鑑賞マナーを学びました。6年生は最後のYSFで最上級生として手本となる立派な演技を披露しました。そして4、5組は学校に泊まる宿泊学習を体験し、自分でできることを増やすことができました。

11月は、学校生活を一層充実したものにするための取り組みが盛りだくさんです。1,2年生はそれぞれ日野中央公園と野毛山動物園(10月31日)へ遠足に出掛けます。3年生は磯子公会堂で行う区の音楽会に参加します。そして、11月25日にはHMF(校内音楽会)もあります。さまざまな取り組みを通して、子どもたちの豊かな学びの機会をつくっていきます。保護者の皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

今年はいつもとより早くインフルエンザが流行しています。まだまだ油断ができないコロナ感染症予防も併せてしっかりと行うことで、子どもたちが元気に過ごせる実りの秋にしたいと思います。今後も皆さまと共に、明日もまた通いたくなる学校づくりに取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。